

令和4年度富山県都市計画協会都市計画事業先進地視察報告

富山県都市計画課区画整理・公園係 玉井 正史（現高岡土木センター氷見土木事務所）

●都市計画事業の先進地を視察し、見識を高め事業の促進を図ることを目的として、令和4年10月25～27日に兵庫県、和歌山県及び大阪府を9名（市町村職員6名、県職員3名）で視察しましたので報告します。

姫路駅北にぎわい交流広場の再整備と活用（姫路市）

官民連携による中心市街地賑わい創出の取組み



取組み状況説明



姫路駅展望デッキ



休憩スペース設置による広場空間の活用

まちなか再生に向けたプロジェクト（和歌山市）

南海和歌山市駅前再開発、商店街活性化、Park-PFI事業の取組み



南海和歌山市駅前再開発



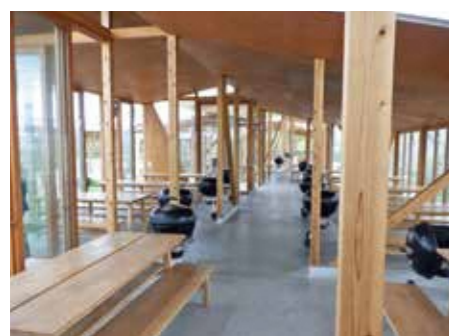
北ぶらくり丁商店街



本町公園Park-PFI事業

原池公園Park-PFI事業（堺市）

Park-PFI事業による公園の魅力創出、地域活性化への取組み



バーベキュー施設



スケートボードパーク



公園園路



富山県都市計画協会 〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 富山県土木部都市計画課内
TEL 076-444-3345 FAX 076-444-4421 URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1506/index.html

富山地方鉄道本線高架化工事に着手

富山県都市計画課新幹線・駅周辺整備班 紺 昌弘

県では、北陸新幹線の開業にあわせて、県都にふさわしい交通拠点の整備や、鉄道によって分断されている南北市街地の一体化を目的に、平成17年度から富山駅付近連続立体交差事業を進めています。

平成31年3月にあいの風とやま鉄道線とJR高山本線の高架化を完了し、令和元年度からは富山地方鉄道本線の高架化事業に着手しました。まず、従来線の南側に仮線を設置し、令和4年7月・12月に上下線2度にわたる運行切替を行いました。その後、従来線の軌道設備等の撤去作業に着手し、このたび、令和5年5月20日に高架化工事起工式を挙げるに至り、いよいよ計画線高架橋の本体工事に着手する運びとなりました。

今後、高架橋の基礎杭・躯体、(都)堀川線やいたち川をまたぐ橋梁、新駅舎・ホーム等の施工を順次進めていきます。

また、地铁線の高架化に併せ、南北市街地を結ぶ(都)富山駅横断東線や(都)堀川線の整備が富山市事業により進められる予定です。



深夜の線路切替（R4.12.3～4）



富山地方鉄道本線高架化工事起工式（R5.5.20）

富山駅周辺地区が活力と賑わいのある都市空間となるよう、引き続き富山市と連携しながら事業に取り組んでいきます。



着工前 (R2.9)



現況 (R5.3)

高架橋建設予定地



事業完成イメージ (CG)

あいの風とやま鉄道線
北陸新幹線
富山地方鉄道本線

空港スポーツ緑地に「インクルーシブひろば」がオープンしました

富山県都市計画課区画整理・公園係 入部 真帆

令和5年3月、ハンディを持つ子どもそうでない子ども、みんなが安心して楽しく遊べる「インクルーシブひろば」が富山市秋ヶ島の富山県空港スポーツ緑地（旧ゲートボール場）にオープンしました。

ひろばには車いすのままアクセスできる複合遊具や、ハーネスサポートが付いたブランコ、顔を見合わせることで安心して遊べる回転遊具など、7種類のインクルーシブ遊具が設置されています。

ひろばの整備に先立ち、令和3年度に2か月間、インクルーシブ遊具を試行的に設置しました。その結果、利用された多くの方からずっと使いたいという意見をいただいたため、令和4年度にあらためてインクルーシブ遊具を常設した広場として整備しました。

現在、オープンから3か月が経過しましたが、近隣に住む子供たちや、車で来園する家族連れ、保育園等の園外保育でも多く利用され、常に賑わいを見せています。

一方で、障がいを持つ子どもたちの利用があまり多くはないという課題が見えてきました。このため「インクルーシブひろば」を、多様な子どもたちにとって利用しやすい広場にするための仕掛けづくりについても、取り組んでいきたいと考えています。



令和5年3月 インクルーシブひろばお披露目会



車いすのままアクセスできる複合遊具



ハーネスサポート付きブランコ



回転遊具